

つやざき郷づくり

令和8年9月

VOL 77



これから「秋」の行事予定

つやざき千軒ウォークラリー ～地域の歴史や文化財に触れよう！～

津屋崎地域（津屋崎千軒）には、国指定の有形文化財や国登録の有形文化財が数多く存在しています。皆さまが歩き巡ることで地域を知っていただき、理解を深め、愛着を感じていただくことで、未来への継承につなげることを目的として開催します。

賞品も用意していますので、お気軽に参加していただければと思います。

- 期日 10月31日（土）
- 受付時間 8時30分～
- 受付場所 津屋崎千軒「なごみ」
- コース なごみからスタート
 - 1.「津屋崎千軒コース」
 - 2.「波折宮コース」
- スタート 9時30分
- 募集定員 1チーム（3～5名）先着20チーム
- 参加申込 9月30日（水）まで
- 申込先及び問い合わせ先

津屋崎地域郷づくり推進協議会

連絡先：52-1553

Email:sato.tsuyazaki@gmail.com



おさんぽマップ（資料提供：津屋崎千軒おしゃべり会©）

「2026津屋崎ドッジボールフェス」

～地域と子どもを繋ぐ～



- ・期日：11月14日（土） 9：00～
- ・会場：津屋崎中学校体育館
津屋崎体育センター
- ・区分：小学生低学年の部（1～3年生）
小学生高学年の部（4～6年生）
※男女混合で8名～13名
- ・参加費：100円（保険代等）
- ・参加申込：9月30日（水）まで延長します
- ・申込先及び問い合わせ先
津屋崎地域郷づくり推進協議会
- ・連絡先：52-1553
Email:sato.tsuyazaki@gmail.com

「災害は、ある日突然やってくる」

「**今こそ地域で備えを!!**」

災害は、いつ、どこで起こるかわかりません。 福津市でも昨年の8月9日～11日にかけての線状降水帯による大雨により、土砂崩れや床上・床下浸水の被害に見舞われました。また、お二人の尊い命が奪われました。1年経った今でも、復旧が手つかずの災害箇所が残っています。

「家具は倒れないようにしていますか？」

「非常持ち出し袋は準備していますか？」

「飲料水や食料3日分を備蓄していますか？」

「家族と避難場所や連絡方法を話し合っていますか？」

備えることで被害を減らすこと（減災）はできます。

す。福津市では11月7日（土）に、地震を想定した全市一斉避難訓練を実施します。

今こそ、自分ごととして、一人ひとりが防災について考え、地域みんなで「備える力」を育てていきましょう。

郷づくり活動紹介(5月～8月)

視察研修

期日 5月21日（木）

一人一人が地域の主役として、地域と住民の個性が輝く地域づくりに取り組む「採銅所地域コミュニティ協議会」へ研修に出かけました。事務局の二人の女性の掛け合いによる圧倒的なパワーに巻き込まれ、本気に何事にもチャレンジしている協議会の姿を見ることができました。



研修中の様子



玄関前での集合写真

みんなで過ごす夏の居場所
期日 7月18日（土）～8月26日（水）

夏休み期間中の行事として、郷づくり交流センターの会議室を開放しました。ボードゲーム・カラオケ・健康マージャン・アニメ上映・輪投げ・缶バッチ。子どもから高齢者の方まで幅広くご利用いただき、日頃は静かな会議室も子どもたちの笑顔や話し声で大変賑わっていました。



市長懇談会

期日 7月28日（火）午後7時～

郷づくり推進協議会では、福井市長と管内の自治会長との懇談会を交流センター大会議室で開催しました。

5月に自治会長と郷づくり役員との意見交換会の中で話題となった問題を中心に福井市長の思いや考えを聞くことができました。

都合により欠席された自治会長もおられ、充分な対話とはならなかったのが少し残念でしたが、今回の反省を踏まえて、活発な意見交換ができるようにしたいと思います。



津屋崎千軒界限の紹介



みんなの縁側王丸屋

「みんなの縁側王丸屋」は、築150年の古民家を活かしたコミュニティカフェ&ゲストハウスです。旅人も地元の人とも気軽に集い、まるで縁側のようにまったりできる場所。

宿泊はもちろん、自家製クラフトコーラやコーヒを飲んだり、読書や作業など、ふらっと立ち寄るだけでも、ゆったりとした時間を楽しめます。津屋崎の暮らしや魅力に触れられる、町にひらかれた憩いの空間です。

【住所】 福津市津屋崎四丁目十一・十五

猫ル百貨店



築100年以上の古民家を活かした、懐かしい雰囲気の小きな店です。

店内には、昭和レトロな雑貨や実験道具、手づくりのアクセサリ、陶器が並び、一点ものとの出会いを楽しめます。

併設のカフェでは、ゆったりとした時間の中でひと休みできます。古民家ならではの空間で、見て、選んで、くつろげるーそんな特別なひとときをお楽しみください。

【住所】 福津市津屋崎四丁目三十四ー一

津屋崎祇園山笠

7月19日(日) 8:30 追い山とお宮出し

世代を超えて受け継がれる伝統と絆の山笠が走りました



今年は、7月19日祇園祭の日に追い山が開催され、無事に奉納することができましたこと大変喜ばしく思います。紙面をお借りしまして、ご協力いただきました方々に感謝申し上げます。

5月号の市広報紙で「担ぎ手」募集が行われ、各流れ10名程度の新規参加者がありました。流れにとっても初めての取組で、新規参加者が純粋に山笠を楽しむことができるだろうかと不安を抱えていましたが、追い山終了後は、「楽しかったです！来年も参加します！」と聞いて、安心しました。

また、小・中学生の参加も増え活気あふれる追い山でありました。

次世代の担ぎ手を育成するためにも「のぼせもん」を育てたいと思います。

北流代表 北野 真市

新町流れでは、長年にわたり他の二流れと比べて人材不足となっており、そのような状況の中、山笠振興会ならびに福津市広報の皆さまの多大なるご協力を賜り、市内外より新規参加者の募集を行っていただいた結果、ことしは例年にないほど多くの方々にご参加いただくことができました。そのお力添えにより、これまでに類を見ないほど盛大で活気あふれる奉納を実施することができ、心より深く感謝申し上げます。

また、今年ご参加いただいた皆様からは「来年も参加したい」とのありがたいお声を多数頂戴しており、来年以降もさらに盛り上がりを見せていけるという確かな手ごたえを感じております。また、旧津屋崎町の祭りという枠にとどまらず、**福津市を代表する祭りへと発展させたい**という強い思いを抱いております。

これまで300年以上にわたり受け継がれてきた伝統を、さらに300年先の未来へと繋いでいけるよう、より一層の発展と継承に努めてまいります。

最後に自分も「参加してみたい」と思われた方につきましては、いつでも受け入れられる体制を整えておりますので、福津市をともに盛り上げたいとお考えの方はぜひご連絡いただければと存じます。

新町流代表 長濱 嘉津馬



今年も無事に山笠を奉納することができ、心より感謝しております。

山笠は参加者だけで成り立つものではなく、岡流れ関係者をはじめ地域の皆様のご理解とご協力があった初めて成り立つものだと、改めて実感いたしました。

今年特に力を入れたのは、岡流れの一致団結と安全対策です。近年は厳しい暑さが続いたため、子どもから大人まで誰もが安心して参加できるよう、岡流れ一丸となって声を掛け合い、万全を期して取り組みました。

これからも、**皆が参加しやすく、次の世代へつないでいける環境づくりを大切に**していきます。

長い歴史と伝統を守っていくことには、大きな責任を感じております。ただ、昔の形を守るだけでなく、時代の変化に合わせて安全面や参加しやすさにも配慮しながら、岡流れ関係者並びに皆様と力を合わせて大切な伝統を未来へ引き継いでまいります。

岡流代表 小澤 敏雄

ボランティア



募集中

〒811-3304 福津市津屋崎1-7-2

平日 8:30~17:00 ☎52-1553

お問合せ 津屋崎地域郷づくり推進協議会

郷づくりニュースの製作などお手伝いができる方も募集中です。
興味がある方大歓迎！